

救 急 概 況

本市の救急隊は、令和4年4月1日現在、29隊が配置されております。

令和3年中の救急件数は69,883件で、昨年に比べ2,932件の増加になりました。理由として、新型コロナウイルスまん延防止等重点措置の規制緩和措置がとられ外出機会が増加、結果的に救急要請が増加したと考えられます。

また、川崎署においては、川崎、大島、小田救急隊の3隊が配置され、出場件数は8,247件で昨年に比べ246件の増加となっています。

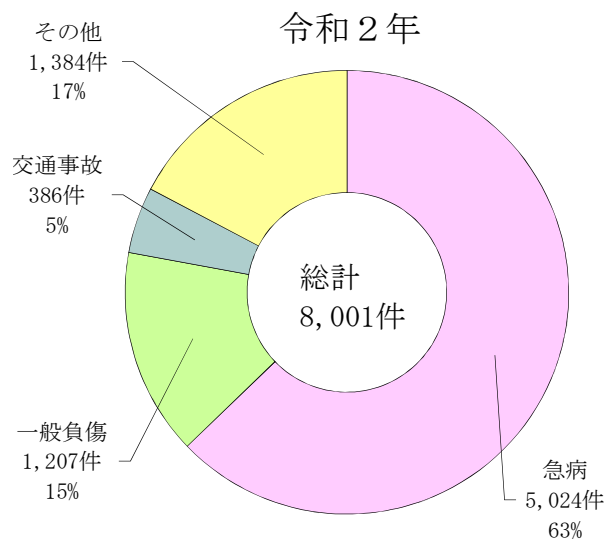
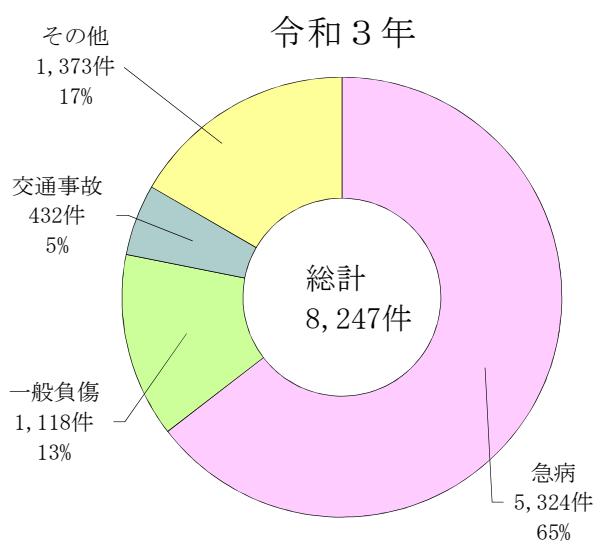
川崎署1隊の平均出場件数は2,749件と市全体（29隊）の2,410件と比較して339件多く、依然として救急出場が多い地域になっています。

	川崎署			川崎市		
	令和3年	令和2年	増減▲	令和3年	令和2年	増減▲
救 急 件 数	8,247	8,001	246	69,883	66,951	2,932
搬 送 人 員	6,425	6,284	141	57,840	56,235	1,605
不 搬 送	1,853	1,742	111	12,231	10,946	1,285
1 隊平均出場件数	2,749	2,667	82	2,410	2,309	101
1 隊 1 日平均出場件数	7.5	7.3	0.2	6.6	6.3	0.3

隊 別 救 急 出 場 件 数

令和3年中の川崎署救急隊3隊の出場を事故種別にみると、最も多いのは急病で5,324件（全体の65%、前年比2%増加）、次いで一般負傷、交通事故の順になります。

事故種別	川崎救急隊		小田救急隊		大島救急隊		総 計		
	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	搬送 人員	出場 件数	出場 比率	搬送 人員
急 病	1,782	1,429	1,831	1,605	1,711	1,400	5,324	65%	4,434
一般負傷	383	306	354	302	381	305	1,118	13%	913
交通事故	147	119	125	116	160	130	432	5%	365
その他 注	695	317	185	113	493	283	1,373	17%	713
総 計	3,007	2,171	2,495	2,136	2,745	2,118	8,247	100%	6,425



注：「その他」には、火災、転院搬送、運動競技、労働災害、加害、自損行為などが含まれます。